

# 井の頭恩賜公園 花便り



## ツリガネニンジン

キキョウ科の多年草で、釣鐘状の花をつけ、根が朝鮮人参に似ているところからこの名がつけました。茎の上部に数段に分かれてぐるりと輪生する下向きの花の中心から雄しべが長く突き出ています。トキという別名を持ち、昔は若芽が山菜として親しまれました。

## カラスビシャク

日本全土に分布し、畑地でよく見られるサトイモ科の多年草です。花茎の先に円筒形の仏炎苞(ぶつえんほう)が立ち、付属体の先端がひも状に長く伸びます。葉柄の中部や三枚の葉の付け根にムカゴがつき、落ちたムカゴから新しい株が育ちます。



花便りに関するご質問は井の頭恩賜公園案内所【0422-47-6900】までお問合せ下さい。